



特集

2

千葉市の農業と地産地消について

千葉市では、多くの人口を抱える政令指定都市でありながら、年間を通して様々な農畜産物が生産されています。ニンジン、コマツナをはじめとした野菜や米の生産の他、牛乳や卵などの生産も行われています。

地元でつくられた野菜などを地元で食べることを「地産地消」といい、農家と消費者をつなぐ重要な取り組みです。

千葉市は、生産地と消費地がとても近く、「地産地消」に適した環境です。

千葉市農業マップ 生産品目と主な産地



ぼくの町では
何がとれるんだろう？
地産地消って
どうして大切なの？



千葉市でとれる農産物の旬について

農産物には、季節ごとにおいしく食べられる「旬」があります。現在、全国各地の産地から輸送され、年間を通じて食べられるものが増えています。千葉市でとれる農産物の旬を知りましょう。

市内農産物の旬



品 種	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月					
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下			
秋冬ニンジン																																							
春夏ニンジン																																							
コマツナ																																							
ホウレンソウ																																							
ネギ																																							
ワケネギ																																							
ラッキョウ																																							
ジャガイモ																																							
トウモロコシ																																							
ダイコン																																							
キャベツ																																							
ブロッコリー																																							
レタス																																							
ラッカセイ																																							
サトイモ																																							
スイカ																																							
イチゴ																																							
梨																																							
ブルーベリー																																							

この情報誌は

